

- (1) 文中の (A) は、褐虫藻 (植物プランクトン) が栄養分をつくるために行っているはたらきです。このはたらきの名まえを漢字3文字で答えなさい。
- (2) 文中の (B) に入る、世界的な環境問題を答えなさい。
- (3) 下線部①について、植物プランクトンは深いところでは光が届かないために生きていくことができません。動物プランクトンが深いところで生きていけないのはなぜですか。簡単に説明しなさい。
- (4) 下線部②より、文中の (C) に入る方位として正しいのはどちらですか。次の (あ)、(い) から1つ選んで、記号で答えなさい。
 (あ) 東 (い) 西
- (5) 下線部③と④について、このように、周りの環境によって魚のからだの色がちがうのは、どのようなことに役立っていますか。簡単に説明しなさい。
- (6) 次の文は、下線部⑤について説明したものです。これを読んで、(D) にあてはまる色を、下の (あ) ~ (え) から1つ選んで、記号で答えなさい。

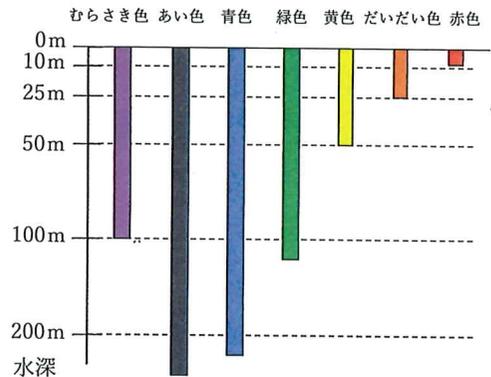
太陽光は、むらさき色から赤色までの7色の光が集まってできている。

図1は、海水に入ってきた7色の光が、それぞれ水深何mくらいまで届くかを示したものである。

また、図2の魚が黄色く見えるのは、魚に当たった光の中で、黄色の光だけが反射して目に届いているからである。

これらのことから、(D) 色の魚が水深 20m くらいの場所では最も天敵に見つかりにくく、そのために多く生息していると考えられる。

- (あ) むらさき (い) 青
 (う) 緑 (え) 赤



* 海水の透明度によって光が届く深さは変わるので、数値は一例です。

図1



図2